フライ油リサイクルシステム

plenus

2010年1月19日 株式会社プレナス

p enus 株式会社プレナス会社概要

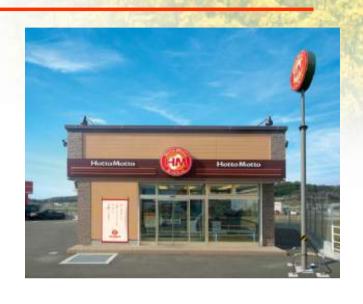
代表者	代表取締役社長 塩井辰男	
本社	福岡市博多区	
店舗数	2,556店舗(ほっともっと2,395店舗、やよい軒161店舗) 11月末現在	
事業内容	ほっともっと・フランチャイズ業	
	やよい軒・フランチャイズ業	
創業	昭和35年3月	
設立	昭和51年11月	
資本金	34億61百万円	
従業員数	社員1,170名、パートタイマー5,411名(1日8時間換算)	
主要取引先	ニチレイ、日本ハム、中央化学、丸紅、日本水産ほか	
上場	東京証券取引所第一部	
売上高	1,183億8百万円(平成21年2月期)	

plenus

プレナスの店舗ネットワーク



持ち帰り弁当チェーン 「ほっともっと」 2,395店舗 37都道府県で展開中 福岡県内に329店舗





定食チェーン 「やよい軒」 161店舗 九州・関東・関西を 中心に展開中 福岡県内に18店舗



P enus フライ油リサイクルシステム



plenus

①使用済みフライ油の回収













お店で手づくり、できたてを提供

使用済みフライ油の発生



産業廃棄物→燃料の原料として回収

penus ②バイオディーゼル燃料を製造

専用車で使用済みのフライ油を回収

異物や水分を除去し、製造プラントへ



同じ品質の使用済みフライ油から 品質・量ともに安定した バイオディーゼル燃料を製造









plenus ③配送車に給油

所在地	福岡県朝倉市			
敷地面積	265.32mỉ			
建物面積	46.31㎡			
タンク の容量	9,600リットル (約3日分)	Ed planer station Ed Harris		
特長	物流センターに 併設。最も効率 の良い給油所			
plenus station				

プレナスステーション

plenus

4食材等を店舗に配送



店舗配送用のトラックに バイオディーゼル燃料を給油



物流センターにて食材等を積み込み



かつては、フライ油だった バイオディーゼル燃料で 新たな食材等を店舗に配送



plenus ロゴマーク

penus



「フライ油リサイクルシステム」 導入に当たって、ロゴマークを 制作しました。自然環境を意識 させる「雲」をモチーフにecoの 文字を車の車輪のように組み入 れました。全体が一筆のように 見えることでリサイクルの循環 もイメージしています。

penus システム導入の目的

平成19年10月

九州・山口地区で本格稼動開始

- ●当社が運営する店舗から出た使用済みのフライ油をリサイクルし、資源 循環型社会の一端を自社内で担うことができる。
- ●チェーン店という特性を生かし、同じ品質の使用済みフライ油から品質、量ともに安定したバイオディーゼル燃料を製造できる。
- ●バイオディーゼル燃料のCO2の排出量はゼロカウントとされているため (カーボンニュートラル)、地球温暖化防止に繋がる。
- ●廃食用油をバイオディーゼル燃料化することで、限られた地球資源の使用量を削減できる。

地球環境に配慮・貢献し、 企業としての社会的責任を果たしていきたい

p enus システム導入の効果

年間使用済みフライ油	約100万リットル
バイオディーゼル燃料年間製造量	約85万リットル
導入車両数	5 2 台(内店舗配送車 4 3 台)
削減できるCO ₂ 量	約2,200トン

<参考> 全店舗システム導入の効果

年間使用済みフライ油	約236万リットル
バイオディーゼル燃料年間製造量	約200万リットル
削減できるCO ₂ 量	約5,240トン

- ※数値は全て年間の想定量
- ※九州・山口地区は離島・沖縄県を除く

フライ油リサイクルシステム enus